

砥上山

文責 主幹教諭 佐藤 秀

和

いよいよ12月に入りました。三年生は昨日から進路決定をしていく三者面談が始まりました。また、2年生は来週から修学旅行です。慌ただしくなりますが、ひとつひとつをきちんと乗り越えて欲しいと思います。

さて、11月21日(月)は本校で薬物乱用防止地域対話集会がありました。集会の趣旨は生徒や保護者、地域の方に対して、薬物乱用の危害に対する正しい知識の理解を進め、地域が一丸となって薬物乱用問題に立ち向かう機運を高めることです。第1部はNPO法人の九州ダルク代表の大江昌夫様より、「薬物のこわさ」という題で講話を頂きました。薬物に手を染めた実体験の話がされました。第2部は本校生徒3名を含めた6名でのパネルディスカッションが行われました。多くの生徒達はその後の感想で、先生や警察官からの話しではなく、実体験をした人からの話だったので、薬物の恐ろしさがとても伝わってきたと書いていました。

11月26日(土)は命のつどいで、道徳の公開授業と意見発表会を行いました。道徳の時間では、家族愛や生命尊重というテーマでの授業、意見発表会では7名の生徒からの意見発表がありました。どの生徒達も真剣な態度で臨んでいました。

12月4～10日は国が定めている人権週間です。生徒達1人ひとりが人権意識の高い人に成長して欲しいと願っています。

薬物乱用防止地域対話集会の様子



『命のつどい』の様子

